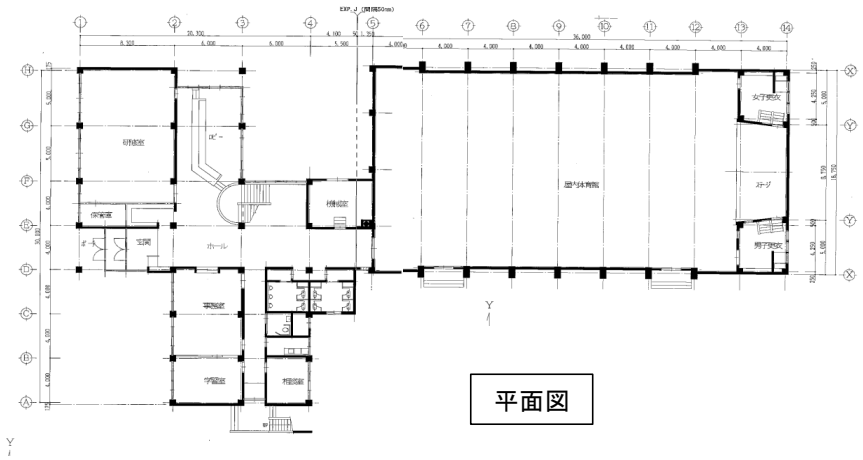
位置図、平面図、全景写真							NO.1
施設名称	青少年教育センター（本館）	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	教育総務課
延床面積（㎡）	1373	構造	RC	階数	2	建築年	1980年4月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等



平面図

3　全景写真

立面図

個別施設計画調書

NO.1

施設名称	青少年教育センター（本館）	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	教育総務課
延床面積（㎡）	1373	構造	RC	階数	2	建築年	1980年4月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	長寿命化を検討	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	5,613	3,301	611	9,525	体育館LED化、タンク修繕、エアコン取付修繕
	R4（2022）	5,168		760	5,928	
	R5（2023）	5,698			5,698	防災カーテン取替、高圧ケーブル張替修繕
	R6（2024）	5,975			5,975	
	R7（2025）	5,975			5,975	
	R8（2026）	5,975			5,975	
	R9（2027）	5,975			5,975	
	R10（2028）	5,975			5,975	
	R11（2029）	5,975			5,975	
	R12（2030）	5,975			5,975	
	10年間計 ⑤	58,304	3,301	1,371	62,976	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	119,500			119,500	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	177,804	3,301	1,371	182,476	
その他の事項						

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

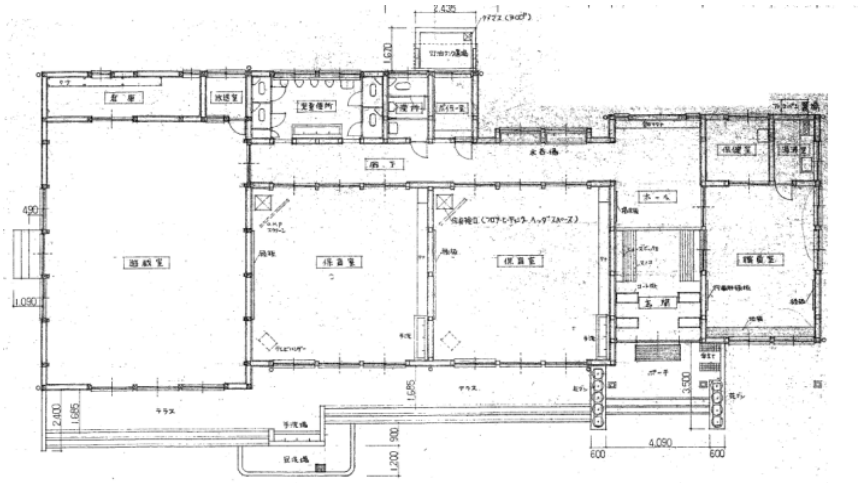
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.2
施設名称	小山幼稚園	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	330	構造	W	階数	1	建築年	1984年11月1日
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

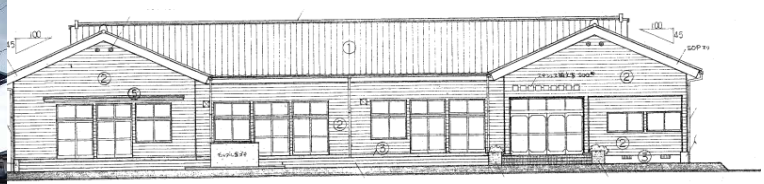
1　位置図

2　平面図、立面図等



平面図

3　全景写真



立面図

個別施設計画調書

施設名称	小山幼稚園	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	330	構造	W	階数	1	建築年	1984年11月1日
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	廃止検討	廃止検討	廃止検討

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	482			482	
	R4（2022）	482			482	
	R5（2023）	523			523	
	R6（2024）	600			600	
	R7（2025）	600			600	
	R8（2026）	600			600	
	R9（2027）	600			600	
	R10（2028）	600			600	
	R11（2029）	600			600	
	R12（2030）	600			600	
	10年間計 ⑤	5,687	0	0	5,687	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	12,000			12,000	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	17,687	0	0	17,687	

その他の事項	現在は、放課後子ども教室の実施会場として利用している。 小学校統合に併せて放課後子ども教室の実施場所を協議し、その結果によって施設の方向性を決定する。 この間に大規模な修繕が必要となった場合は、放課後子ども教室の実施場所の変更を検討する。

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など

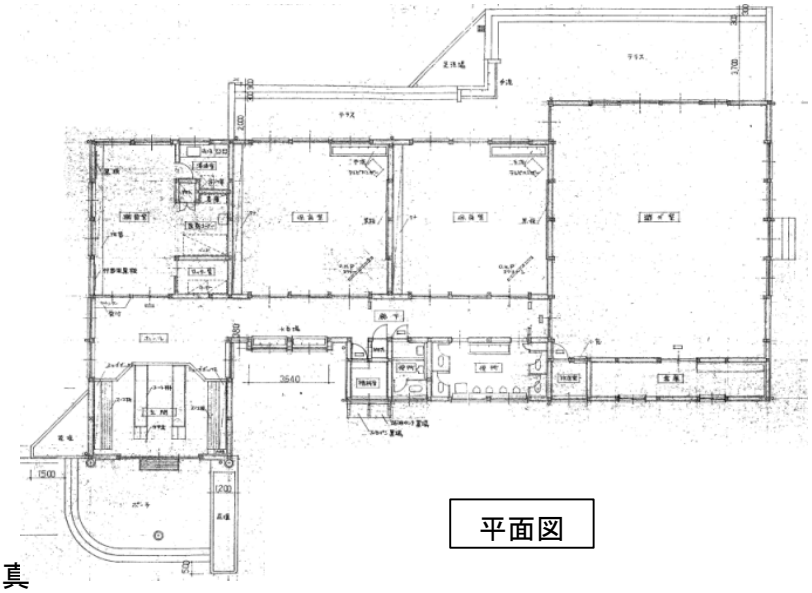
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.3
施設名称	上庄幼稚園	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	384	構造	W	階数	1	建築年	1983年2月1日
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

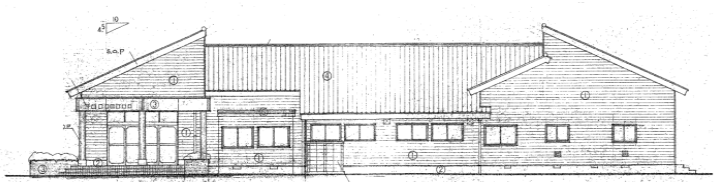
8596

2　平面図、立面図等



平面図

3　全景写真



立面図

個別施設計画調書

NO.3

施設名称	上庄幼稚園	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	384	構造	W	階数	1	建築年	1983年2月1日
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	廃止検討	廃止検討	廃止検討

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	355			355	
	R4（2022）	355			355	
	R5（2023）	351			351	
	R6（2024）	353			353	
	R7（2025）	353			353	
	R8（2026）	353			353	
	R9（2027）	353			353	
	R10（2028）	353			353	
	R11（2029）	353			353	
	R12（2030）	353			353	
	10年間計 ⑤	3,532	0	0	3,532	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	7,060			7,060	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	10,592	0	0	10,592	
その他の事項	現在は、放課後子ども教室の実施会場として利用している。 小学校統合に併せて放課後子ども教室の実施場所を協議し、その結果によって施設の方向性を決定する。 この間に大規模な修繕が必要となった場合は、放課後子ども教室の実施場所の変更を検討する。					

【備　考】

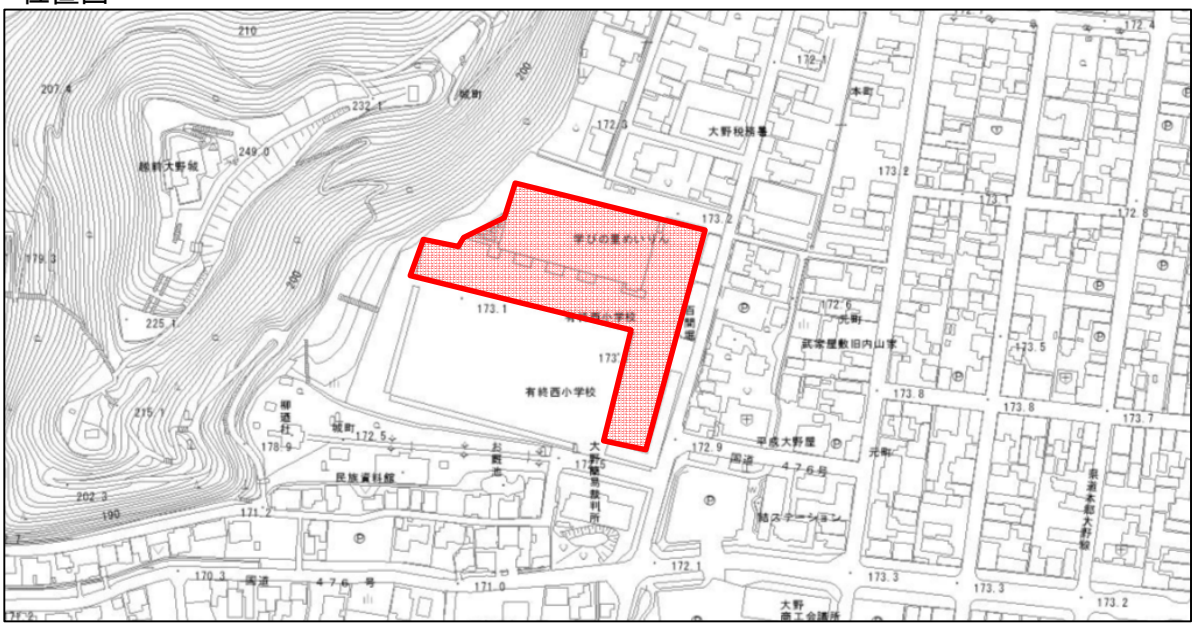
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など

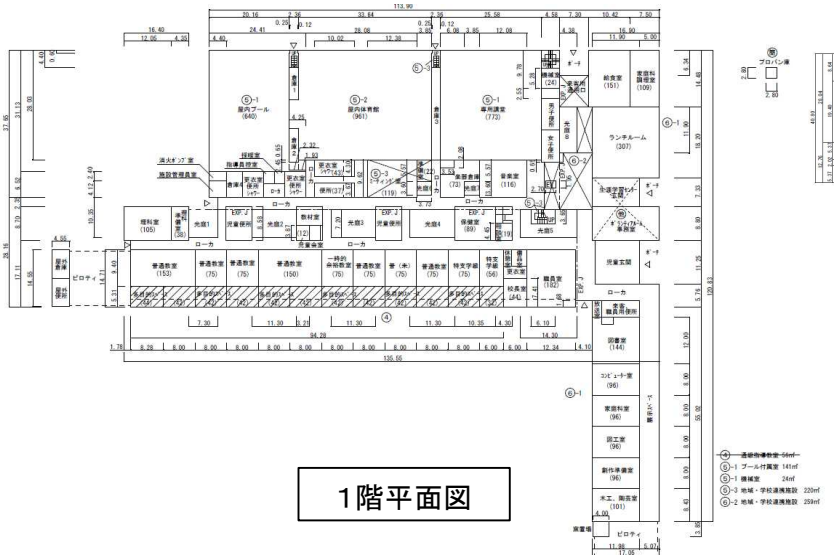
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

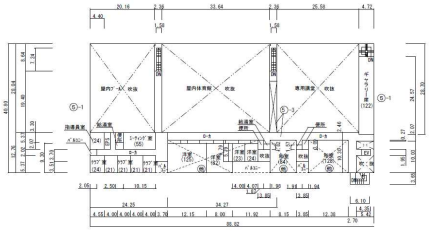
位置図、平面図、全景写真							NO.4
施設名称	学びの里「めいりん」	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	9847	構造	S	階数	2	建築年	2006年6月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	38

1　位置図



2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.4

施設名称	学びの里「めいりん」	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	9847	構造	S	階数	2	建築年	2006年6月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	38

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	長寿命化改修	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	14,178		7,271	21,449	事務室・洋室大エアコン設置工事
	R4（2022）	15,433		2,409	17,842	洋室中エアコン設置工事
	R5（2023）	17,774		1,485	19,259	洋室小空調設備設置工事
	R6（2024）	19,310			19,310	
	R7（2025）	19,310			19,310	
	R8（2026）	19,310			19,310	
	R9（2027）	19,310			19,310	
	R10（2028）	19,310			19,310	
	R11（2029）	19,310			19,310	
	R12（2030）	19,310			19,310	
	10年間計 ⑤	182,555	0	11,165	193,720	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	386,200			386,200	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	568,755	0	11,165	579,920	
その他の事項						

【備　考】

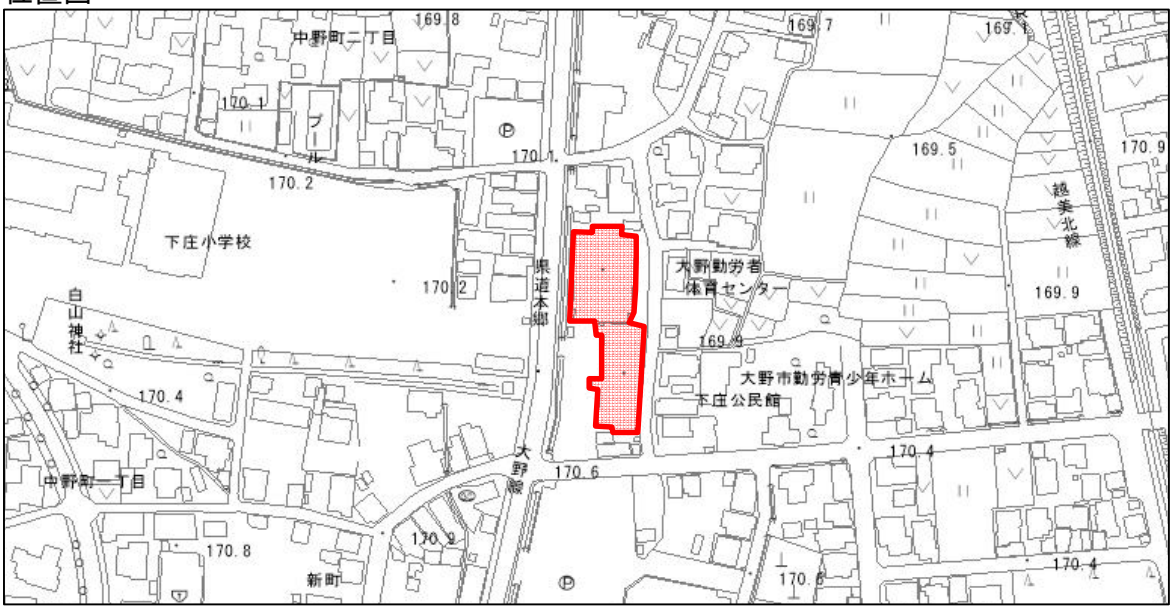
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など

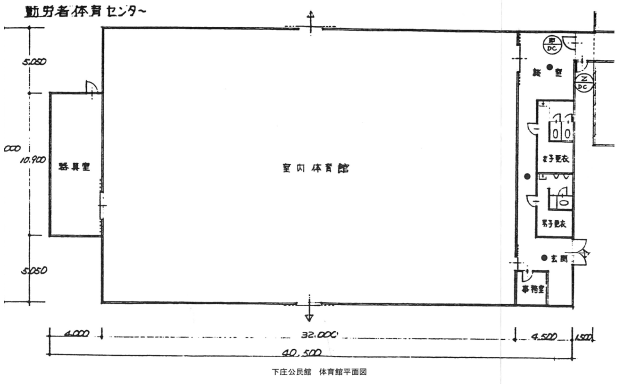
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

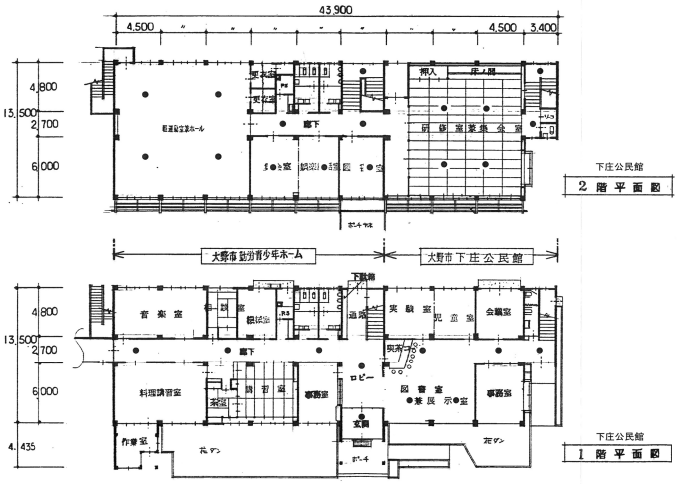
位置図、平面図、全景写真							NO.5
施設名称	下庄公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	1972.34	構造	RC	階数	2	建築年	1981年4月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1　位置図



2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.5

施設名称	下庄公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	1972.34	構造	RC	階数	2	建築年	1981年4月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	長寿命化改修	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	7,724	3,141		10,865	体育館照明LED化改修
	R4（2022）	7,760		5,406	13,166	体育館屋根裏防露材剥離修繕
	R5（2023）	8,100		31,967	40,067	屋根防水修繕、体育館屋根塗装
	R6（2024）	8,100			8,100	
	R7（2025）	8,100			8,100	
	R8（2026）	8,100			8,100	
	R9（2027）	8,100			8,100	
	R10（2028）	8,100			8,100	
	R11（2029）	8,100			8,100	
	R12（2030）	8,100			8,100	
	10年間計 ⑤	80,284	3,141	37,373	120,798	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	162,000			162,000	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	242,284	3,141	37,373	282,798	
その他の事項						

【備　考】

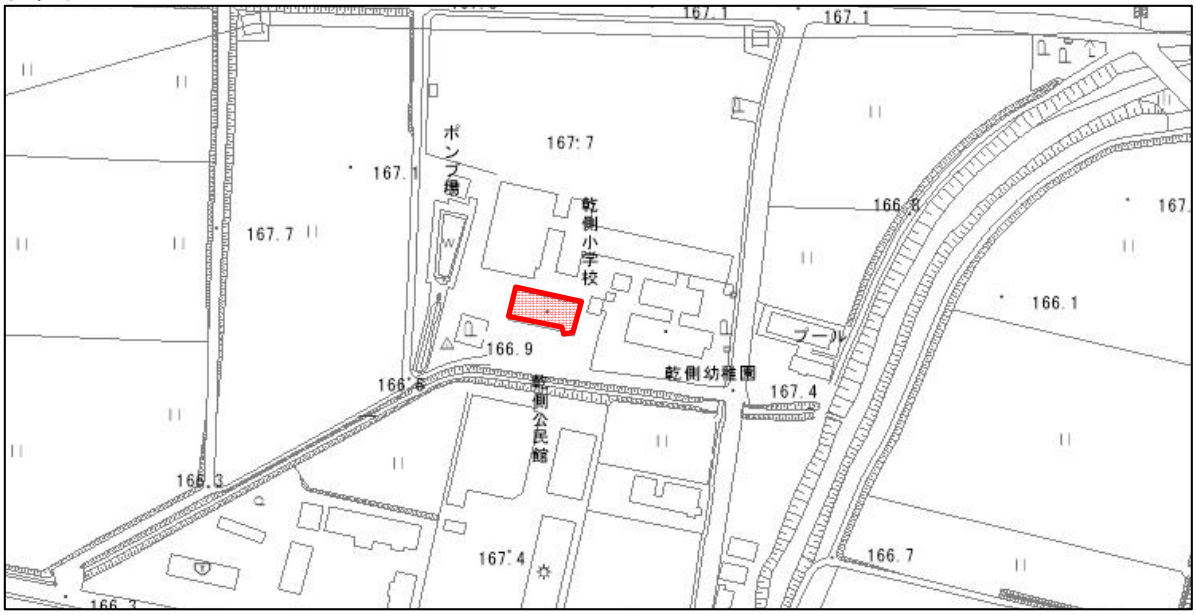
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

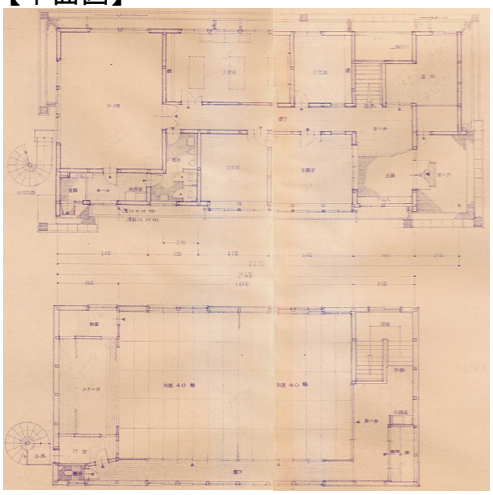
位置図、平面図、全景写真							NO.6
施設名称	乾側公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	483.57	構造	W	階数	2	建築年	1979年11月20日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	24

1　位置図

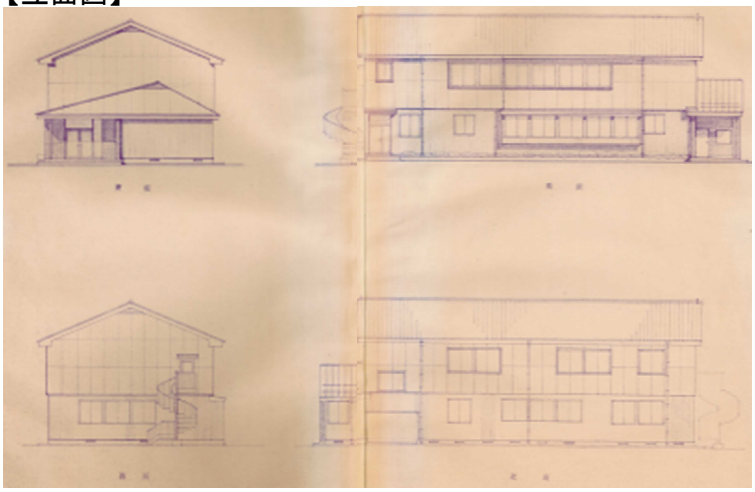


2　平面図、立面図等

【平面図】



【立面図】



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.6

施設名称	乾側公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	483.57	構造	W	階数	2	建築年	1979年11月20日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	長寿命化改修	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	823			823	
	R4（2022）	884			884	2階大会議室エアコン取替、料理実習室エアコン取替
	R5（2023）	872			872	1階大会議室エアコン取替
	R6（2024）	872		34,000	34,872	改築設計業務委託
	R7（2025）	872		364,837	365,709	公民館部分増築、体育館改修、駐車場等外構工事
	R8（2026）	872		61,600	62,472	既存公民館解体工事、小グラウンド等整備工事
	R9（2027）	872			872	
	R10（2028）	872			872	
	R11（2029）	872			872	
	R12（2030）	872			872	
	10年間計 ⑤	8,683	0	460,437	469,120	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	17,440			17,440	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	26,123	0	460,437	486,560	
その他の事項						

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

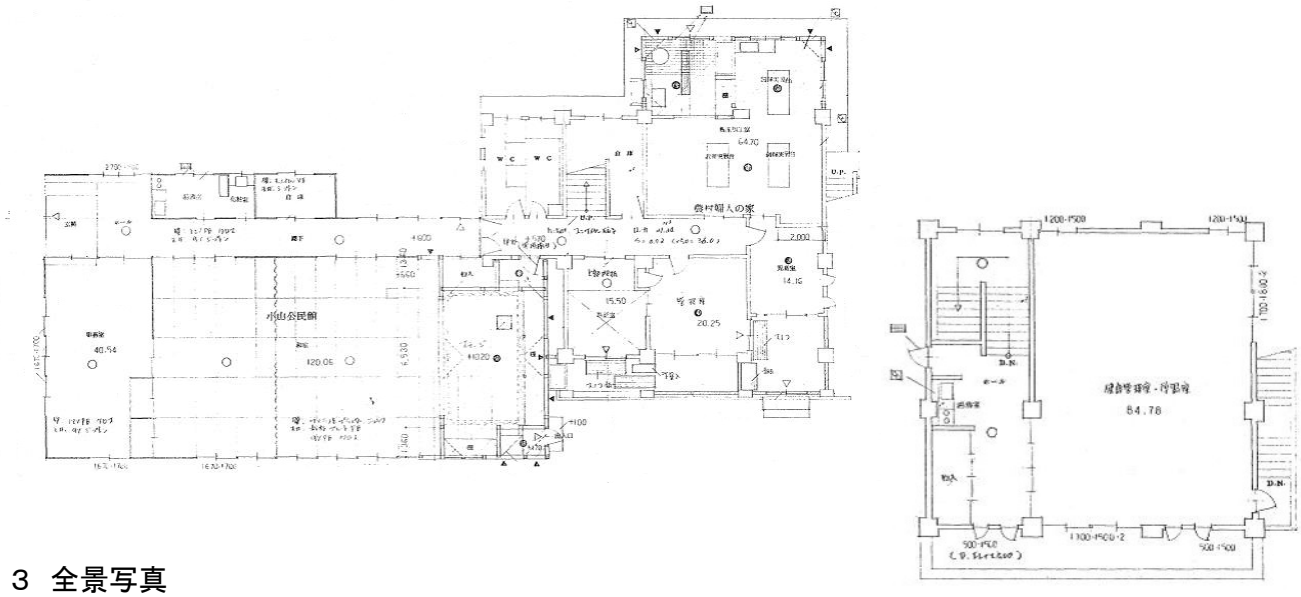
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.7
施設名称	小山公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	564.85	構造	W/RC	階数	2	建築年	1981年3月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.7

施設名称	小山公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	564.85	構造	W/RC	階数	2	建築年	1981年3月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
	R3（2021）	878			878	
	R4（2022）	941		847	1,788	和室畳表替
	R5（2023）	908			908	
	R6（2024）	908			908	
	R7（2025）	908			908	
	R8（2026）	908			908	
	R9（2027）	908			908	
	R10（2028）	908			908	
	R11（2029）	908			908	
	R12（2030）	908			908	
	10年間計 ⑤	9,083	0	847	9,930	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	18,160			18,160	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	27,243	0	847	28,090	
その他の事項						

【備　考】

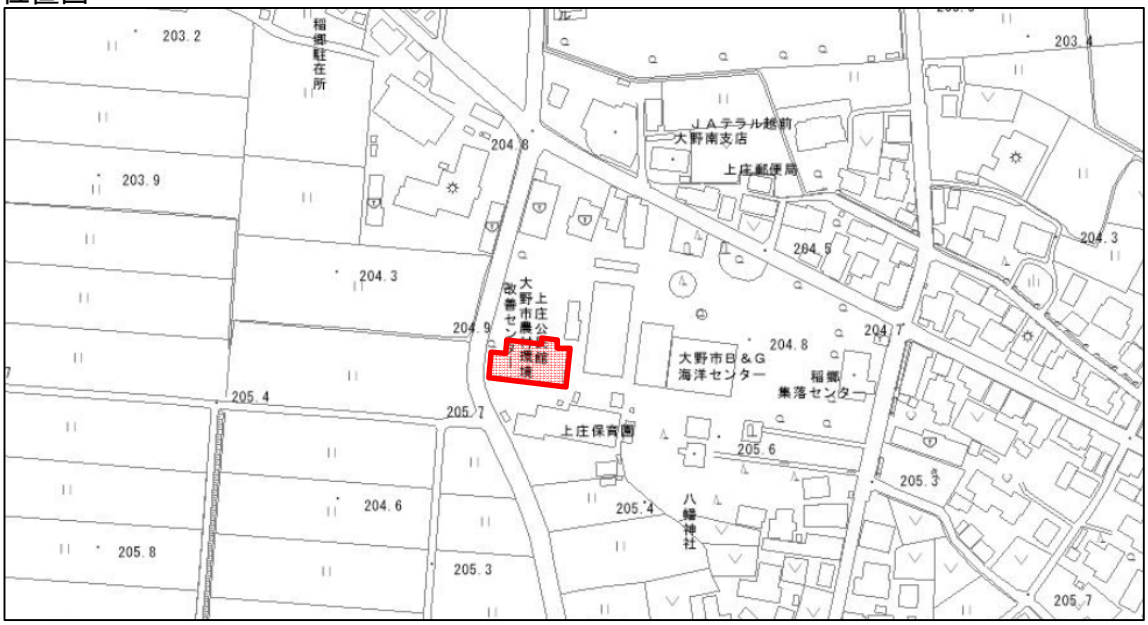
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

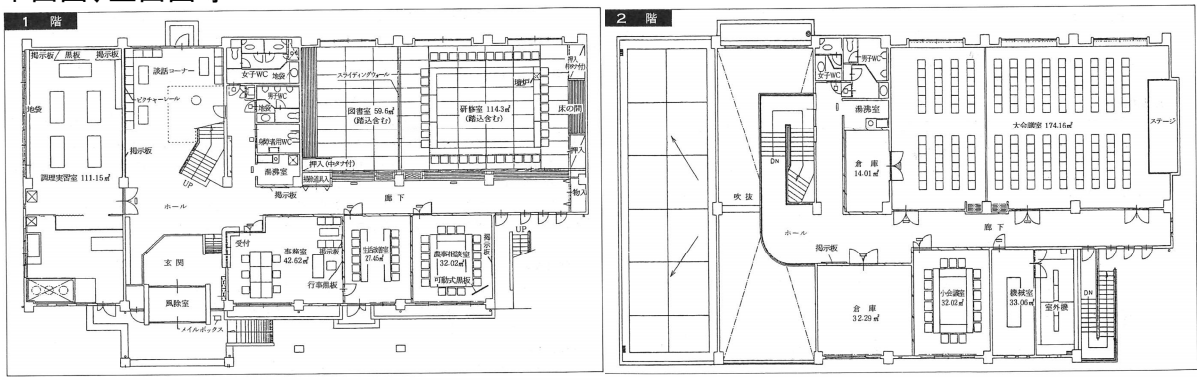
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.8
施設名称	上庄公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	1017.2	構造	RC	階数	2	建築年	1997年10月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1　位置図



2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.8

施設名称	上庄公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	1017.2	構造	RC	階数	2	建築年	1997年10月1日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	長寿命化改修	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	2,421			2,421	
	R4（2022）	2,640			2,640	
	R5（2023）	3,366			3,366	
	R6（2024）	3,366			3,366	
	R7（2025）	3,366		21,856	25,222	屋根防水修繕、駐車場排水路改修工事
	R8（2026）	3,366			3,366	
	R9（2027）	3,366			3,366	
	R10（2028）	3,366			3,366	
	R11（2029）	3,366			3,366	
	R12（2030）	3,366			3,366	
	10年間計 ⑤	31,989	0	21,856	53,845	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	67,320			67,320	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	99,309	0	21,856	121,165	
その他の事項	R7 屋根防水改修、駐車場排水路等改修 21,856千円					

【備　考】

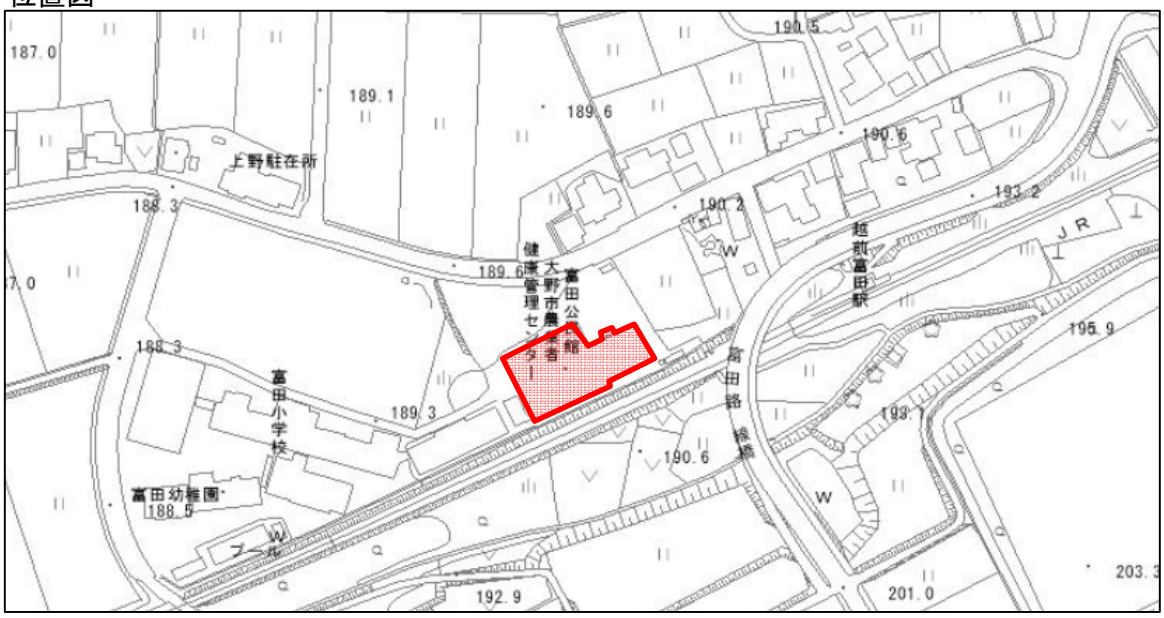
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

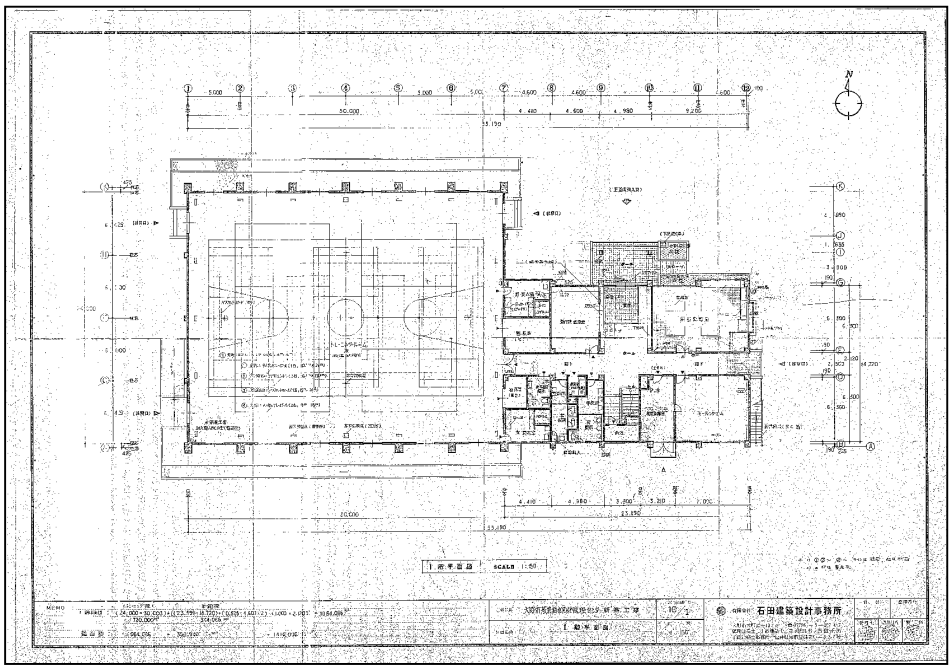
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.9
施設名称	富田公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	1,415	構造	RC	階数	2	建築年	1984年10月31日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1　位置図



2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.9

施設名称	富田公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	1,415	構造	RC	階数	2	建築年	1984年10月31日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
	R3（2021）	1,968	4,678		6,646	壁面補修、体育館照明LED化改修
	R4（2022）	2,025			2,025	
	R5（2023）	2,207			2,207	
	R6（2024）	2,207		12,400	14,607	本館屋根防水修繕
	R7（2025）	2,207			2,207	
	R8（2026）	2,207		12,000	14,207	体育館屋根塗装改修
	R9（2027）	2,207			2,207	
	R10（2028）	2,207			2,207	
	R11（2029）	2,207			2,207	
	R12（2030）	2,207			2,207	
	10年間計 ⑤	21,649	4,678	24,400	50,727	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	44,140			44,140	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	65,789	4,678	24,400	94,867	

その他の事項	R3 外壁壁面補修 1,570千円 体育館照明LED化改修 3,108千円 R6 屋上防水改修 12,400千円 R8 体育館屋根塗装工事 12,000千円

【備　考】

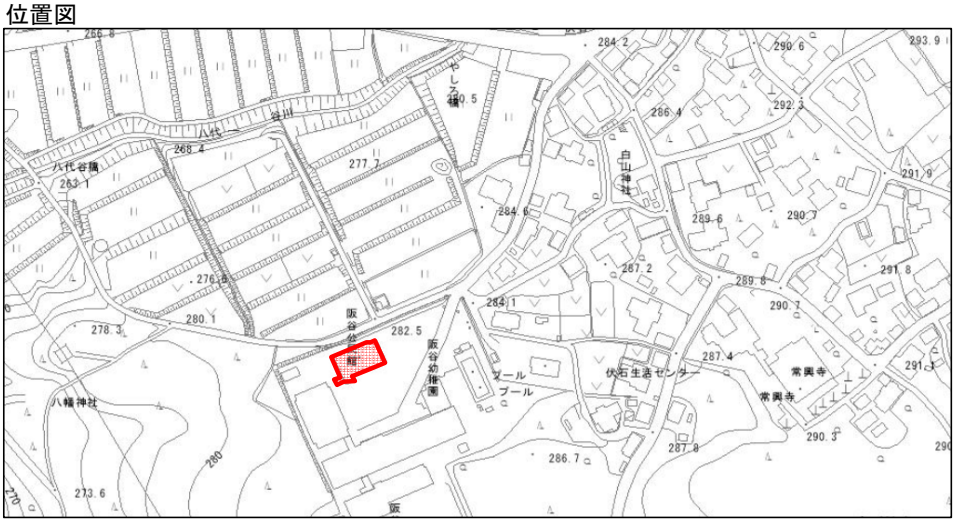
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

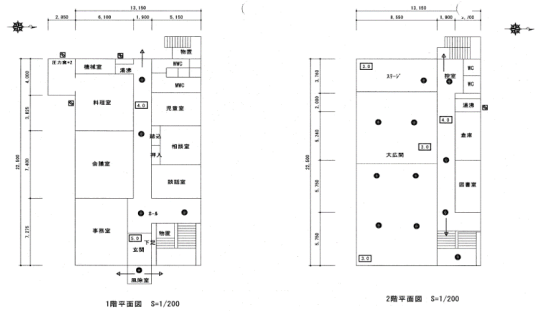
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.10
施設名称	阪谷公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	604.5	構造	RC	階数	2	建築年	1983年11月12日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1 位置図



2 平面図、立面図等



3 全景写真

個別施設計画調書

NO.10

施設名称	阪谷公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	604.5	構造	RC	階数	2	建築年	1983年11月12日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
	R3（2021）	1,278			1,278	
	R4（2022）	1,403			1,403	
	R5（2023）	1,383			1,383	
	R6（2024）	1,383			1,383	
	R7（2025）	1,383			1,383	
	R8（2026）	1,383			1,383	
	R9（2027）	1,383	20,000		21,383	空調設備改修
	R10（2028）	1,383			1,383	
	R11（2029）	1,383			1,383	
	R12（2030）	1,383			1,383	
	10年間計 ⑤	13,745	20,000	0	33,745	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	27,660			27,660	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	41,405	20,000	0	61,405	

その他の事項	R9空調設備改修

【備　考】

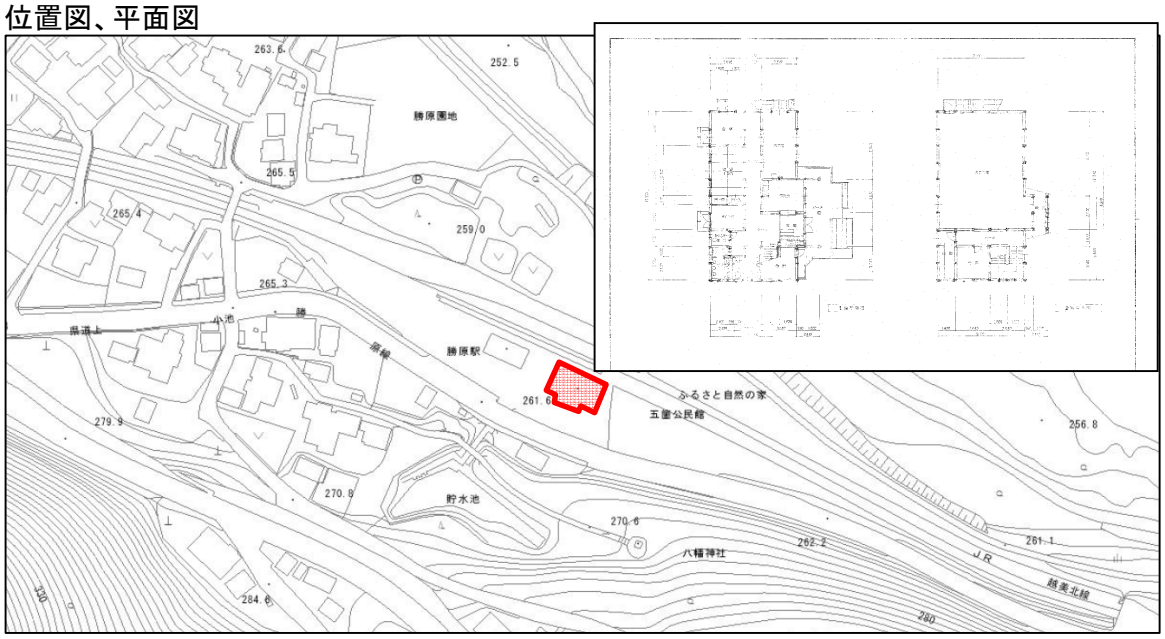
①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.11
施設名称	五箇公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	341	構造	W	階数	2	建築年	1988年3月31日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	24

1　位置図、平面図



2　全景写真

個別施設計画調書

NO.11

施設名称	五箇公民館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	341	構造	W	階数	2	建築年	1988年3月31日
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	外壁診断、長寿命化改修	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	675			675	
	R4（2022）	700			700	
	R5（2023）	685		4,176	4,861	木造外壁改修
	R6（2024）	685			685	
	R7（2025）	685			685	
	R8（2026）	685			685	
	R9（2027）	685			685	
	R10（2028）	685		4,000	4,685	屋根塗装
	R11（2029）	685			685	
	R12（2030）	685			685	
	10年間計 ⑤	6,855	0	8,176	15,031	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	13,700			13,700	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	20,555	0	8,176	28,731	
その他の事項						

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

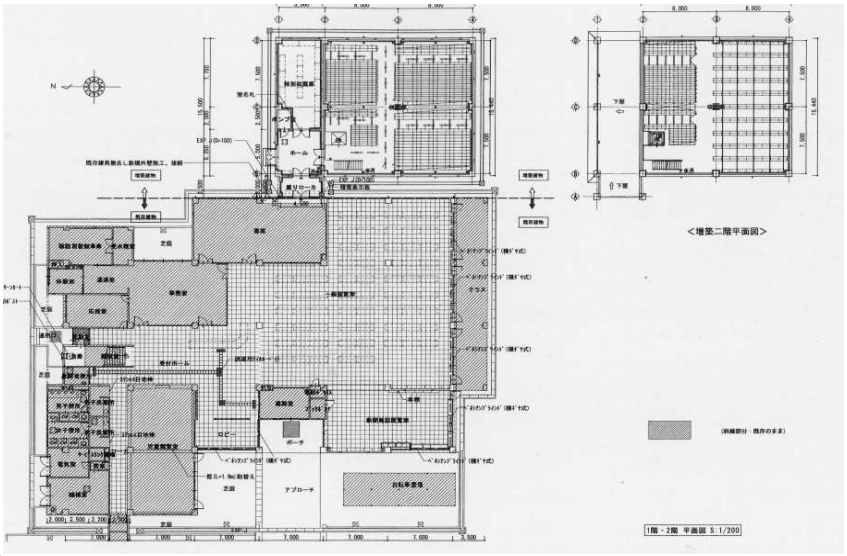
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写							NO.12
施設名称	大野市図書館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	2259.86	構造	RC	階数	2	建築年	1985年3月1日
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.12

施設名称	大野市図書館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	2259.86	構造	RC	階数	2	建築年	1985年3月1日
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	詳細診断

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	12,123			12,123	
	R4（2022）	11,257			11,257	
	R5（2023）	11,292			11,292	
	R6（2024）	13,246		2,988	16,234	特別収蔵庫空調入替
	R7（2025）	13,440		64,173	77,613	空調入替（①地下タンク→地上タンク・地上配管（歴史博物館と共有）、②クーリングタワー更新、③冷温水発生機1号機更新）
	R8（2026）	13,440	11,800		25,240	書架の耐震
	R9（2027）	13,440			13,440	
	R10（2028）	13,440			13,440	
	R11（2029）	13,440			13,440	
	R12（2030）	13,440			13,440	
	10年間計　⑤	128,558	11,800	67,161	207,519	
	R13～R32（2050）20年間計　⑥	268,800			268,800	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	397,358	11,800	67,161	476,319	
その他の事項	令和2年度図書館北側駐車場拡張工事					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

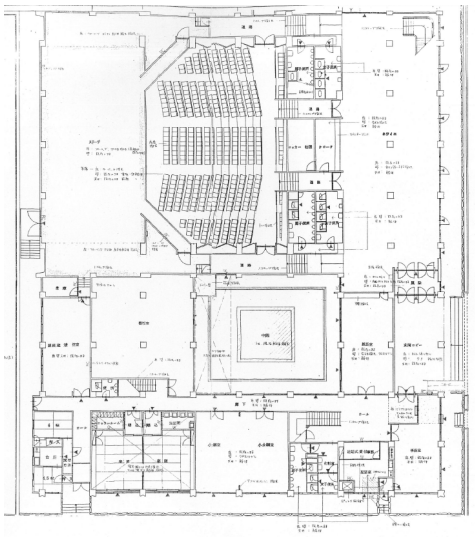
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

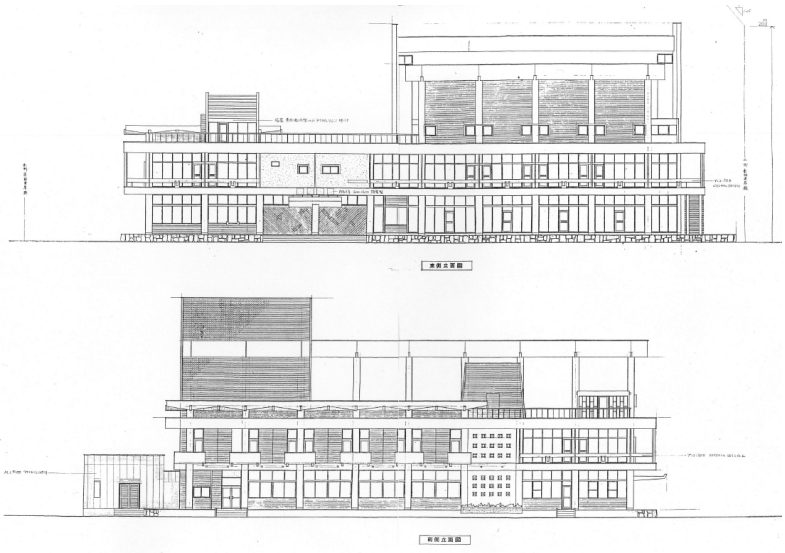
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.13
施設名称	大野市文化会館	大分類	文教施設	耐震性	無	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	3161.03	構造	RC+SRC	階数	3	建築年	1965年
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.13

施設名称	大野市文化会館	大分類	文教施設	耐震性	無	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	3161.03	構造	RC+SRC	階数	3	建築年	1965年
				施設（建物）重要度	Ⅱ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	新築	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	32,218			32,218	
	R4（2022）	24,829			24,829	
	R5（2023）	28,161			28,161	
	R6（2024）	28,161			28,161	
	R7（2025）	28,161			28,161	
	R8（2026）	28,161			28,161	※R8.6を目途に休館予定。その場合年度途中から維持費が減額となる。また、その後の解体以降は維持費が不要となる。
	R9（2027）	28,161			28,161	
	R10（2028）	28,161			28,161	
	R11（2029）	28,161			28,161	
	R12（2030）	28,161			28,161	
	10年間計 ⑤	250,117	0	0	250,117	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	563,220			563,220	
	総合計(⑦=⑤+⑥)	813,337	0	0	813,337	
その他の事項	令和8年6月を目途に休館予定。 令和5年7月に文化会館あり方検討委員会を設置し、令和6年秋頃までにあり方検討委員会としての文化会館のあり方を取りまとめて市に報告する。市はその報告を基に文化会館の整備方針を決定する。					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

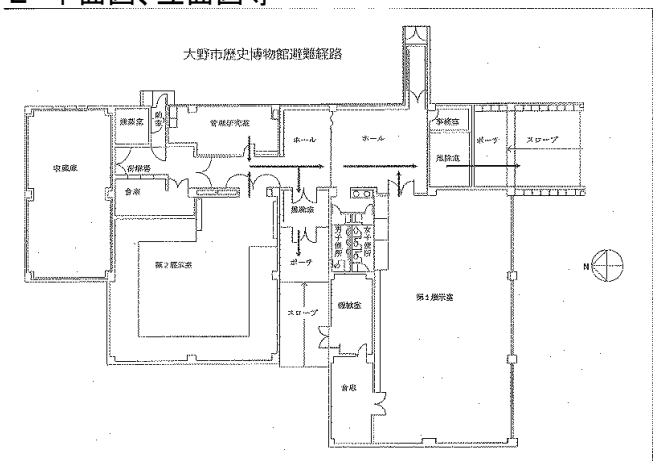
位置図、平面図、全景写真

NO.14

施設名称	歴史博物館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	898.43	構造	RC	階数	1	建築年	1986年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.14

施設名称	歴史博物館	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	898.43	構造	RC	階数	1	建築年	1986年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画

年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
R3（2021）	5,001			5,001	
R4（2022）	5,089			5,089	
R5（2023）	5,112			5,112	
R6（2024）	6,299			6,299	
R7（2025）	6,035			6,035	冷温水機・重油タンク入替工事は図書館で計上
R8（2026）	6,035			6,035	
R9（2027）	6,035			6,035	
R10（2028）	6,035	35,000		41,035	【改修】冷温水機入替工事35,000千円
R11（2029）	6,035			6,035	
R12（2030）	6,035			6,035	
10年間計 ⑤	57,711	35,000	0	92,711	
R13～R32（2050）20年間計 ⑥	120,700	50,000		170,700	
総合計（⑦=⑤+⑥）	178,411	85,000	0	263,411	

その他の事項	R13～32年度の維持管理費115,422千円（R3～12年度維持管理費の2倍） R18年度が築50年目となるため、配管等設備及び施設の大規模改修（含実施設計）50,000千円

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

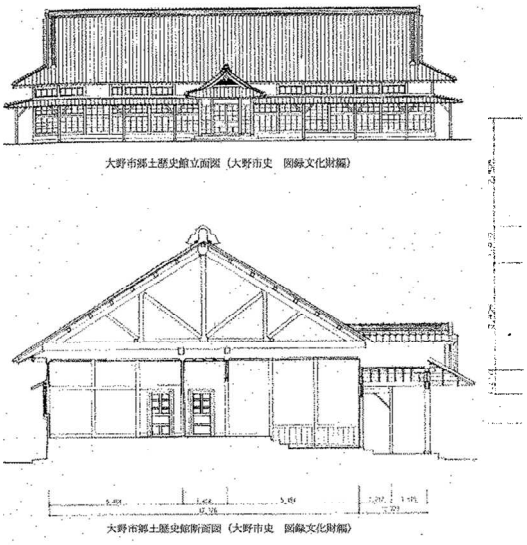
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など

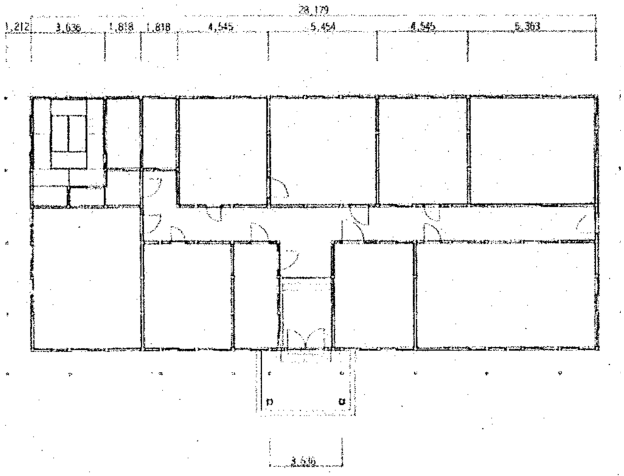
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.15
施設名称	民俗資料館	大分類	文教施設	耐震性	無	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	378	構造	W	階数	1	建築年	1889年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等





大野市郷土歴史館平面図（大野市史　図録文化財編）

3　全景写真

個別施設計画調書

NO.15

施設名称	民俗資料館	大分類	文教施設	耐震性	無	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	378	構造	W	階数	1	建築年	1889年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	移築	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	1,349			1,349	
	R4（2022）	1,201			1,201	
	R5（2023）	1,154			1,154	
	R6（2024）	1,667			1,667	
	R7（2025）	1,667			1,667	
	R8（2026）	1,667			1,667	
	R9（2027）	1,667			1,667	
	R10（2028）	1,667			1,667	
	R11（2029）	1,667			1,667	
	R12（2030）	1,667			1,667	
	10年間計 ⑤	15,373	0	0	15,373	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	33,340	10,000		43,340	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	48,713	10,000	0	58,713	
その他の事項	借地料542千円含む R13～32年度の維持管理費30,746千円（R3～12年度維持管理費の2倍） 屋根等大規模修繕　10,000千円					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

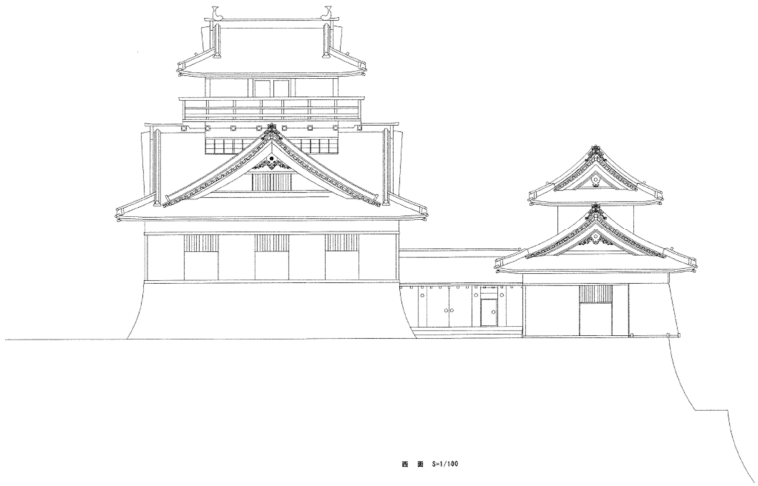
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.16
施設名称	越前大野城	大分類	文教施設	耐震性	不明	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	320.13	構造	RC	階数	3	建築年	1968年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.16

施設名称	越前大野城	大分類	文教施設	耐震性	不明	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	320.13	構造	RC	階数	3	建築年	1968年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

今後の計画

年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
R3（2021）	7,630			7,630	
R4（2022）	5,383			5,383	
R5（2023）	6,019		2,585	8,604	浄化槽漏水修繕
R6（2024）	7,297		1,998	9,295	屋根瓦修繕
R7（2025）	7,000			7,000	
R8（2026）	7,000			7,000	
R9（2027）	7,000	5,000		12,000	LED化
R10（2028）	7,000			7,000	
R11（2029）	7,000			7,000	
R12（2030）	7,000			7,000	
10年間計 ⑤	68,329	5,000	4,583	77,912	
R13～R32（2050）20年間計 ⑥	140,000	10,000		150,000	
総合計（⑦=⑤+⑥）	208,329	15,000	4,583	227,912	

その他の事項	光熱費+修繕費+手数料+委託料+賃借料 大規模な改修を予定　10,000千円

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

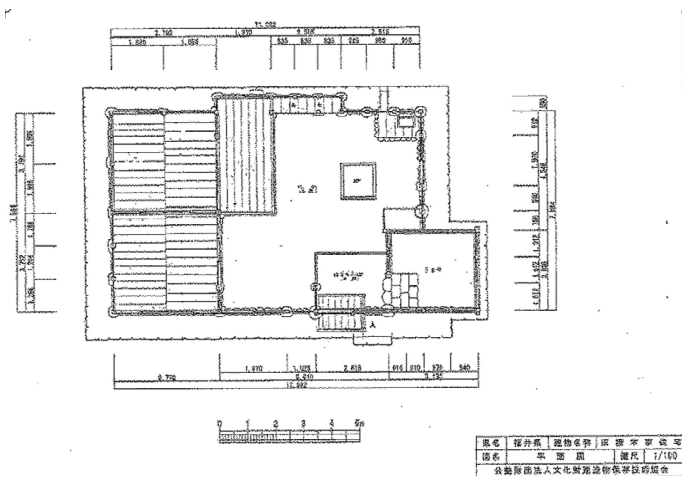
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

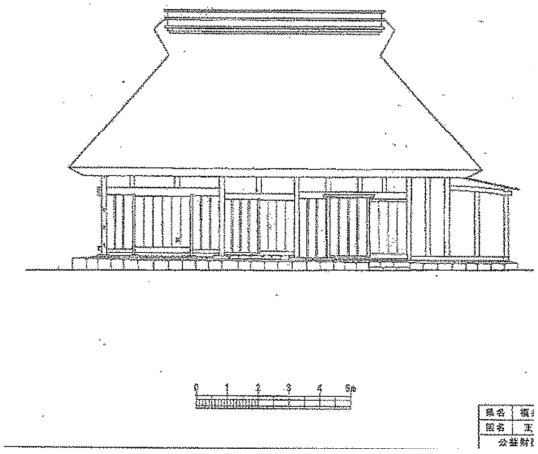
③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.17
施設名称	旧橋本家住宅	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	92.485	構造	W	階数	1	建築年	1973年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等





3　全景写真

個別施設計画調書

NO.17

施設名称	旧橋本家住宅	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	生涯学習・文化財保護課
延床面積（㎡）	92.485	構造	W	階数	1	建築年	1973年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	1,982			1,982	
	R4（2022）	2,294			2,294	
	R5（2023）	2,159			2,159	
	R6（2024）	1,893		1,470	3,363	西面屋根修繕（差茅）
	R7（2025）	2,229			2,229	
	R8（2026）	2,229		4,820	7,049	北・東面屋根修繕（差茅）
	R9（2027）	2,229			2,229	
	R10（2028）	2,229			2,229	
	R11（2029）	2,229			2,229	
	R12（2030）	2,229			2,229	
	10年間計 ⑤	21,702	0	6,290	27,992	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	44,580	23,446		68,026	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	66,282	23,446	6,290	96,018	

その他の事項

・他施設は開館受付業務委託料は維持管理費に含めないが、旧橋本家住宅の場合は開館業務も維持管理経費に含めることとする
【含める理由】

開館業務での囲炉裏の火入れが建物の維持管理に必要であるため。
・発生する煤により縄を固着させ、屋根の耐久性を高める
・煤による燻し効果により、茅の防虫効果を高める

R13～32年度の維持管理費44,580千円
R13年度に南・西面屋根修繕（差茅） 3,446千円
屋根葺き替え修繕 20,000千円

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

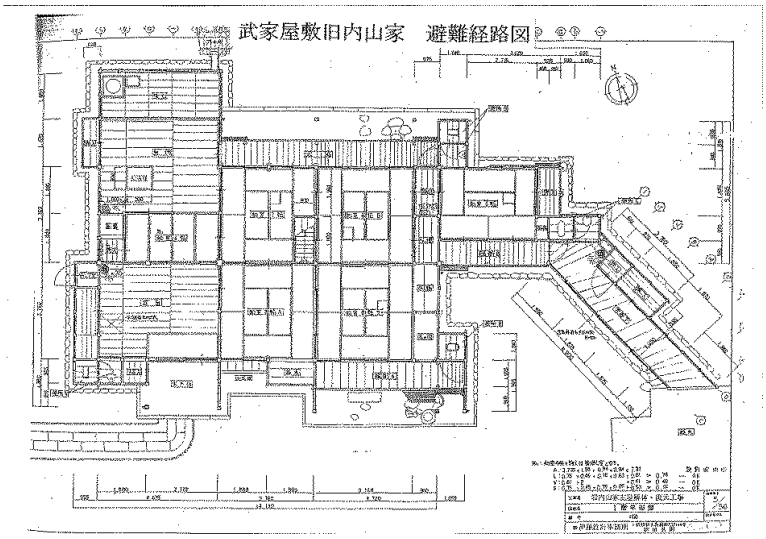
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.18
施設名称	武家屋敷旧内山家	大分類	文教施設	耐震性	不明	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	256	構造	W	階数	2	建築年	1993年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.18

施設名称	武家屋敷旧内山家	大分類	文教施設	耐震性	不明	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	256	構造	W	階数	2	建築年	1993年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	800	3,289		4,089	離れ（浴室）の傾倒の補正工事（県補助770）
	R4（2022）	800			800	
	R5（2023）	800			800	
	R6（2024）	800		1,430	2,230	木塀塗装
	R7（2025）	800		3,000	3,800	堀修繕
	R8（2026）	800			800	
	R9（2027）	800			800	
	R10（2028）	800	5,000		5,800	改修工事
	R11（2029）	800			800	
	R12（2030）	800			800	
	10年間計 ⑤	8,000	8,289	4,430	20,719	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	16,000	10,000		26,000	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	24,000	18,289	4,430	46,719	
その他の事項	年800千円の軽微な修繕×20年＝16,000千円 20年に1回の大掛かりな改修10,000千円					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

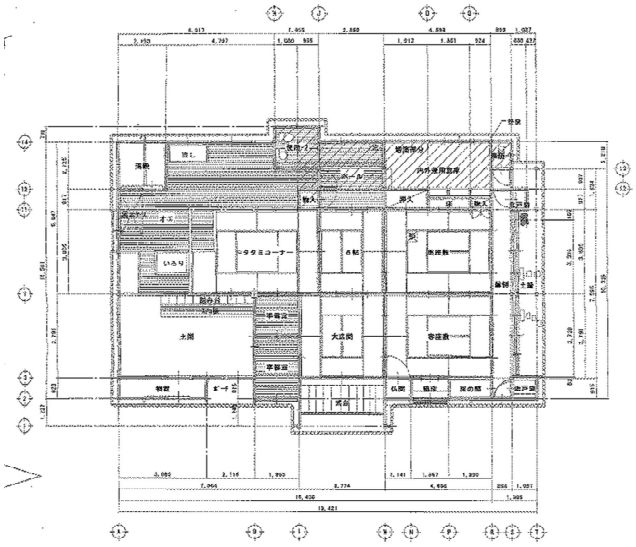
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.19
施設名称	武家屋敷旧田村家	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	198.24	構造	W	階数	1	建築年	2015年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等



3　全景写真

個別施設計画調書

NO.19

施設名称	武家屋敷旧田村家	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	198.24	構造	W	階数	1	建築年	2015年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	200			200	
	R4（2022）	200			200	
	R5（2023）	200			200	
	R6（2024）	200		9,108	9,308	塗装工事
	R7（2025）	200			200	
	R8（2026）	200			200	
	R9（2027）	200			200	
	R10（2028）	200	5,000		5,200	改修工事
	R11（2029）	200			200	
	R12（2030）	200			200	
	10年間計 ⑤	2,000	5,000	9,108	16,108	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	4,000	5,000		9,000	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	6,000	10,000	9,108	25,108	
その他の事項	年200千円の軽微な修繕×20年＝4,000千円 20年に1回の大掛かりな改修5,000千円					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.20
施設名称	和泉郷土資料館	大分類	文教施設	耐震性	無	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	529.23	構造	RC	階数	2	建築年	1977年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

1　位置図

2　平面図、立面図等

3　全景写真

個別施設計画調書

NO.20

施設名称	和泉郷土資料館	大分類	文教施設	耐震性	無	所属課	観光交流課
延床面積（㎡）	529.23	構造	RC	階数	2	建築年	1977年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	維持管理

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	700			700	
	R4（2022）	3,174	10,017		13,191	リニューアル工事
	R5（2023）	3,452			3,452	
	R6（2024）	2,584			2,584	
	R7（2025）	2,580	3,000		5,580	LED化
	R8（2026）	2,580			2,580	
	R9（2027）	2,580			2,580	
	R10（2028）	2,580			2,580	
	R11（2029）	2,580			2,580	
	R12（2030）	2,580			2,580	
	10年間計 ⑤	25,390	13,017	0	38,407	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	51,600	2,000		53,600	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	76,990	15,017	0	92,007	
その他の事項	人件費+電気料+燃料費+委託料					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.21
施設名称	本願清水イトヨの里	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	環境・水循環課
延床面積（㎡）	553.2	構造	W	階数	1	建築年	2001年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1　位置図

2　平面図、立面図等

3　全景写真

個別施設計画調書

NO.21

施設名称	本願清水イトヨの里	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	環境・水循環課
延床面積（㎡）	553.2	構造	W	階数	1	建築年	2001年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	・維持管理 ・再整備計画に基づいた長寿命化改修	維持管理	・維持管理 ・長寿命化改修

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	7,600		17,127	24,727	生息地下流側の浚渫、護岸補強、生息地再利用水移送ポンプ等整備、観察デッキ整備、観察デッキ側サッシ整備
	R4（2022）	7,600		26,949	34,549	レクチャールーム間仕切り新設、遊具の改修、照明器具LED化（展示施設部分、レクチャールーム）、展示物更新（パネル、映像システムブース）
	R5（2023）	7,600		19,492	27,092	施設防水対策、床面航空写真の更新、ガイダンス動画の更新
	R6（2024）	10,800			10,800	
	R7（2025）	10,800			10,800	
	R8（2026）	10,800			10,800	
	R9（2027）	10,800			10,800	
	R10（2028）	10,800			10,800	
	R11（2029）	10,800			10,800	
	R12（2030）	10,800	7,000		17,800	ボードウォーク修繕
	10年間計 ⑤	98,400	7,000	63,568	168,968	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	216,000	20,000	80,000	316,000	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	314,400	27,000	143,568	484,968	
その他の事項	改修②20年に1回の大掛かりな修繕20,000千円 更新等③20年に1回の大掛かりな改修80,000千円（R2~R5同規模）					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

個別施設計画調書

NO.22

施設名称	COCONOアートプレイス	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	478.4	構造	W	階数	2	建築年	1900年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	維持管理	長寿命化改修

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	3,536			3,536	
	R4（2022）	2,124			2,124	
	R5（2023）	2,527			2,527	
	R6（2024）	2,527			2,527	
	R7（2025）	2,527			2,527	
	R8（2026）	2,527			2,527	
	R9（2027）	2,527			2,527	
	R10（2028）	2,527			2,527	
	R11（2029）	2,527			2,527	
	R12（2030）	2,527			2,527	
	10年間計 ⑤	25,876	0	0	25,876	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	50,540	84,644		135,184	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	76,416	84,644	0	161,060	
その他の事項	長寿命化改修費84,644千円（※改修費141,073,380円の60%相当）					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

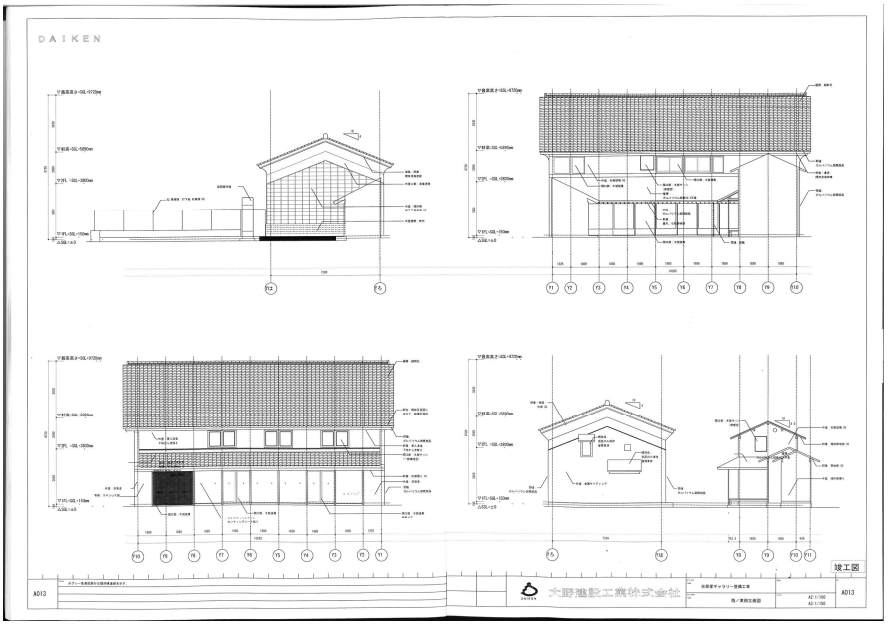
②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。

位置図、平面図、全景写真							NO.22
施設名称	COCONOアートプレイス	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	地域文化課
延床面積（㎡）	478.4	構造	W	階数	2	建築年	1900年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	24

1 位置図

2 平面図、立面図等



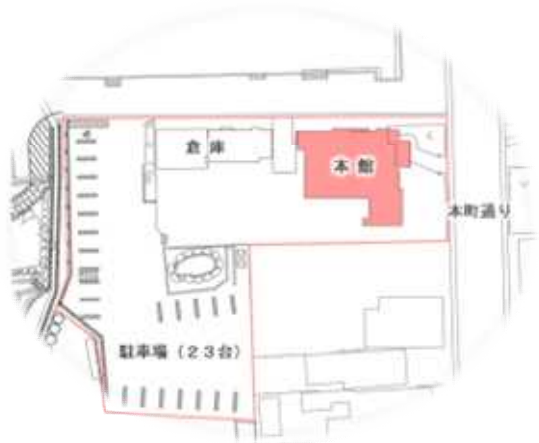
3 全景写真

位置図、平面図、全景写真							NO.23
施設名称	越前おおの水のがっこう	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	環境・水循環課
延床面積（㎡）	344.33	構造	W	階数	2	建築年	1950年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

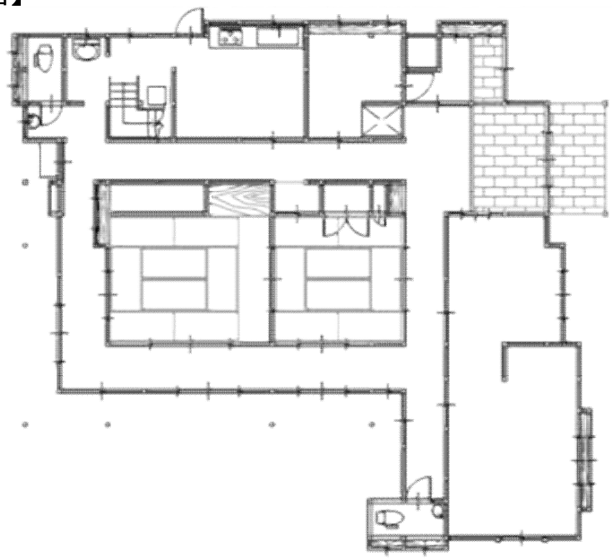
1　位置図

2　平面図、立面図等

【敷地平面図】

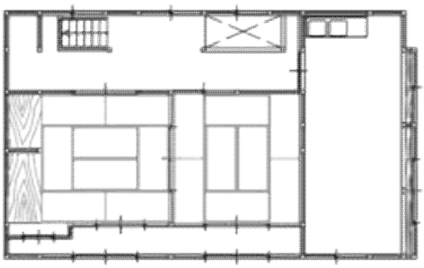


【1階】



3　全景写真

【2階】



個別施設計画調書

NO.23

施設名称	越前おおの水のがっこう	大分類	文教施設	耐震性	有	所属課	環境・水循環課
延床面積（㎡）	344.33	構造	W	階数	2	建築年	1950年
				施設（建物）重要度	Ⅲ	耐用年数	50

期間	～2030 中期	～2040 長期	～2050 超長期
長寿命化等の実施計画の内容	維持管理	詳細診断	改修工事

	年度	維持管理・修繕①（千円）	改修②（千円）	更新等③（千円）	合計④（①+②+③）	工事内容
今後の計画	R3（2021）	1,800			1,800	
	R4（2022）	1,800			1,800	
	R5（2023）	1,800			1,800	
	R6（2024）	2,200			2,200	
	R7（2025）	2,200			2,200	
	R8（2026）	1,800			1,800	
	R9（2027）	1,800			1,800	
	R10（2028）	1,800			1,800	
	R11（2029）	1,800			1,800	
	R12（2030）	1,800			1,800	
	10年間計 ⑤	18,800	0	0	18,800	
	R13～R32（2050）20年間計 ⑥	36,000	13,500		49,500	
	総合計（⑦=⑤+⑥）	54,800	13,500	0	68,300	
その他の事項	⑥の改修②13,500千円 外部塗装　2回（R13、R23）　7,000千円 屋根瓦　6,500千円 （内訳） 外壁塗装（ｵｽﾓ3回塗） 木部300㎡　2,000千円　＋足場1,500千円 屋根瓦改修（母屋・離れ・蔵） 既存撤去　500㎡×4千円＝2,000千円 葺き替え　500㎡×6千円＝3,000千円 足場　一式　1,500千円					

【備　考】

①維持管理・修繕　施設、設備、構造物等が通常に稼働・機能するために必要となる人件費、光熱水費、点検調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取り換え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。

②改修　公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

③更新等　老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。